

【第一項】

私は幼稚園から來た子兒は教授をする上に大變に都合がよいと思ひます。小學校で受ける學課の基礎となるべきものを遊戯の間に覚えてしまつて居るので教授が大變にしやすいのです。平たく云へば子供が教授を受けないやうに訓練づけられて居るといふのでせう。私の學校では幼稚園から來た子供はなるべく特別にして居りますが家庭から直接に來たものよりは進歩も早く悟りもよく管理上よほど好都合であります。幼稚園から來た子供だけで一學級を編成するに足りない時でも、なるた他の秀才と一所にして組を作りますのです。が學力其他の進歩がよほど早いやうで御座います。私も數年來、幼稚園から來るものと然らざる

ものとを比較して居りますが、天性の劣等なるを除く外は、凡べての點に於て前者の方が勝れて居ます。家庭から直に入學して來た子供は初二ヶ月ほどの間は何となく落ちつかないで恐怖心をもつて居るやうであります。幼稚園から來たのは嬉々として楽しんで居る有様です。ある讀者は幼稚園から來る子供は在園中保姆が甘く仕立てるから小學校へ來てからも教師に狎れて管理に困ると云ふやうな批難をするが、それは會々園兒の勝れた點であります。家庭から直に來た生徒は學校に慣れないのでなんとなく心配さうに教師などにもこわく接して居るのに、園から來たのは少しも畏縮する事なく其天性のまゝに云爲して居るのであります。教師に親んで自由に思ひたい事を思ひ云

ひたい事を云うて居るのであつて狎れて居るのは自ら別問題であらうと思ひます。それで私は反對論を少しも苦にしない方であります。それから幼稚園(附屬の)から入學したものは校恩を感じる事が非常に深いやうで、それが父兄にまでも及んで居るやうであります。例へば少々通學に不便な處に轉居しても、「小さい時からお世話になつた學校ですから」と云つて學校をかへるやうな事をしないやうな事があります、是等は徳育上にも影響する事と思ひます。それから今度學校を改築します時にでも幼稚園から來た子供の父兄からは殆んど寄附金がもれないといふやうな事もありました。

私の宿論として尋常小學校には必ず幼稚園を併設するといふ事にしたうと思つて居ります、それから主義としては無月謝主義なのです。さすれば尋常小學校は今一段進歩する事になりませう。目下は家庭から直接に來た子供は學校に慣れないの

で、初め一二ヶ月の間は空しく過してしまふといふやうな有様になつて居ります。是等の缺點を補ふ爲めに幼稚園が家庭と小學校との間に立つて追々に家庭から學校風に仕立て、ゆくといふ事が小學校に取つても最好都合の事であらうと思ひます。

〔第二項〕

小學校から幼稚園に向つて希望したい事は双方の聯絡がほしいといふ事でありませう。幼稚園の方からも進んで小學校に聯絡をつけ、小學校の方から幼稚園と参照するといふ風に双方から歩みあつてゆくといふ事が必要であらうと思ひます。殊に幼稚園の最上級と小學校の初級とはお互に足を運んで行く必要がある、一例をあぐれば唱歌の如きもし幼稚園で一度學んだものを小學校で新らしいものゝやうに教へても子供は一向に興味を感じない。また園で手技といひ小學校で手工といつて居るものゝ如き科目に於て同一の事をくりかへさ

せる事のないやうに、また幼稚園の三學年になれば凡べての行動をなるべく小學校の初年級に近づけるやうに、なるべく學校的にして園から小學校にはいつた時に子供が驚くほどの相違を感じないやうになりたいと思つて居ります。それで双方の聯絡を取るにはどうしたらよいかと申しますと幼稚園の保護者會には小學校の先生が出席するやうに、また小學校の保護者會には幼稚園の保母はなるべく出席して参考になる事を見聞するといふ風にするとか、互に打ちあはせ會を開くとか云ふ事にして、なるべく研究しあふやうになりたいと希望して居ります。それから小學校の訓導を幼稚園の保母とは智識に於て學力に於て同じ同程度のものであつてほしいと思つて居ります。

今一つは幼稚園の保育料が如何にも高價ですが、今少し低廉にしてもらひたいのです。日本に於て初めに設けられた幼稚園が如何にも貴族的のものであつて、幼稚園は高尚なものであるといふ

觀念を作つてしまつたのですが之は誤つた考へ方でありませう。私は貧富押しならべて凡べての幼兒を幼稚園に入れたい考へでありますから、理想から云へは保育料は皆無にしたいのですが、已むを得なければ小學校の月謝と同じ位にするといふ事になりたいと思つて居ります。現今幼稚園の數の少ないのみならず、その一園に收容兒童の數が少數に限られて規定せられて居るといふ事も不平の一つであります。但し一人の保母につける幼兒の數はいくら少くてもかまいませんので保母の數を多くして今少し收容兒童の數を多くするといふ事にしてもらひたいものと希うて居ります。

〔第三項〕

幼稚園を終つて小學校にはいらうとする子供に對する準備としては、だん／＼に學校風に仕立ててゆくといふ事にしてもらひたいのです。二學期頃までは幼稚園主義でやつてもよろしいが、三學

期頃からは凡べての點に於て小學校の一年の管理法訓練法に近づけてゆくといふ事にしたのです。下駄箱の番號を教へたり、教室といふ名前も教へなければなりません。右左といふやうな詞やら、右へならへといふ様な事凡べて小學校入學の準備となるやうな事を教へるのです。また意志を表現する爲めに手など舉げさせるといふやうな事もして見るのです。なるべくは送り迎へもやめさせるとか、辨當に札をつけさせるとか、よく自分の名前がよめなくとも形の上でかういふのが自分の名前と云ふ事を覚えさせるとか云ふ事にしたのです。數學など出来るならば覚えさせるがよいと思ひます。(私の學校では入學の當時子供に番號をつけます。そしてその番號を名前の代りに用ひて居ります。たとへば五番なら五番の子供は下駄箱も五番札も五番、辨當も五番凡べての携帶品が五番なのですから大變に簡便なのです、そして一旦定めた番號はどんな事があつても變更しませんので

す。さうすると家庭から傘などもつて來た場合などその番號の處にさへおけばよいのですから其れは便利です)

要するに小學校に於ては教授訓練よりは管理が困るのであるから、幼稚園では管理を準備の第一目的としなければならぬ。管理上に關する事ですが、幼稚園の子供が往復危険であるからと云ふので附き添ひがついて來るのは仕方がないとしても之を授業中ずつと待たしておくのは、子供に依頼心を起さしめて甚だよろしくありませんから此事は廢したいと思ひます。小學校にはいる準備としては此送り迎ひもなくべく少くするやうにしたいと望んで居ります、私の學校ではついて來た父兄に初日か或はその翌日に引きはなす事にして居ります。初めが大事なのです、子供の不機嫌に負けて二日三日と許しておくのだん／＼依頼心が強くなつて容易に之を離す事が出来なくなりませす。こんな點も幼稚園と小學校は聯絡を取るべきである

と思ひます。

其外身體検査ですが、發育の不十分なものはなるべく幼稚園で之を引きとめるやうになりたいたいと思ひます。智識の方面は發達して居る時など子供ははいりたがる之をとめるのは一寸可愛いさうなやうではあるが、其等の將來の爲めに強い意志を以て之を引きとめる事にしたと思ひます。小學

校へはいつてから通學をとめると何か身體の弱いに外に故障があるのではないかと他から疑はれたり、父兄にも一種の感情がありますが、幼稚園で引きとめる方は比較的しやすいのですからなるべく弱い子供は小學校へおくらぬやうな方針にしてもらひたいと希望して居ります。(文責記者)

○三田谷ドクトル著『幼兒の精神査定及幼兒取扱法』

幼兒の精神査定が保育上屢々必要のことであり、苟も個性を重んずる保育者の必須の知識であることは、更めていふまでもない。しかも之は専門の、殊に新しい學問を要することで、我國に此の方面の著述は從來一つもなかつた、三田谷ドクトルの此の新著を得たことは、斯界の爲最も大いなる喜びとしなければならぬ、三田谷ドクトルが獨逸に於て特に此の方面の研究を積まれた新知識であり、その講述の甚だ有益なることは、昨夏本會の夏期講習會に於て、其の講義を聴かれた諸君の皆均しく知らるゝ處である、此の書はすなはち、其の講義の筆記を訂正して一冊とせられたもので、行文平易最も分り易く説かれてある。(東京本郷區西片町十番地兒童書院發行。正價金八十錢)